

(様式 1)

学校名	三島町立三島中学校	校長	佐 藤 昭
住 所	福島県大沼郡三島町大字宮下字上ノ原2099番地		
T E L	0241-52-2015	ホームページアドレス	なし

教育目標 故郷を愛し、明日の社会を担う人間として調和のとれた生徒の育成を目指す

取組 の 概要

平成7(1995)年に、旧宮下中学校と旧西方中学校とが統合し誕生。生徒数は30名。小規模校の『強み』を生かし、生徒間、生徒と教師間の信頼関係を育み高めながら、教育活動の充実に取り組んでいる。また、保育所や小学校と合同の協議会や授業研究会を定期的に開催し、保育期からの成長へのかかわりを追究している。

内容

心豊かな生徒

- 故郷や学校に誇りを持ち、お互いのよさを認め向上できる生徒

- ◇三島町の伝統行事への参加

- *虫送り *サインカミ 等

- ◇地域貢献活動の進展

- *町全域の協力のもと実施する空瓶・空き缶回収活動

- *保育所への合唱訪問

- ◇地域人材の活用…職業講話

- ◇地域施設の活用

- 空瓶・空き缶回収活動



- 生活工芸館での木工制作



主な取り組み

自ら学ぶ生徒

- 目標を持ち、継続的・計画的に学習し、習得した知識を活用する生徒

- ◇各教科の授業の充実

- *問題解決型学習

- ◇広がりのある学び…修学旅行

- ◇県サポートティーチャー事業の活用

- ◇年2回の教科学習相談

- (学習における生徒一人一人の「困り感」を把握して教科担任が実施)

- 平和学習 沖縄修学旅行



たくましい生徒

- 継続した運動を通して体力を向上させ、健全な体をつくる生徒

- ◇朝トレ実施(基礎体力つくり)

- ◇両沼地区陸上競技大会への全員出場(H28女子総合4位)

- ◇部活動(男女バレーボール部)への全員参加

- ◇生活リズムづくりや朝食を見直す運動と個別指導

女子バレーボール部



昨年度、「学心（学ぶ心の支え）

『清心』を設定した。『清心事達』の上2文字である。自分を見つめ目標に向かって学んでいってほしいという願いを込めている。



※「校訓を活かした学校づくりの在り方」(文部科学省)

子どもたちが、「何のために学ぶのか」への答えを見出し、主体的に学習し目標を実現できるように教育活動を展開しています。同時に、故郷や母校への愛情を一層深めることができるよう、町の関係機関や保護者の皆様のご支援をいただきながら、安心で達成感がある学校生活を目指しています。